

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		情報システムのクラウド化推進					所管	企画財政部 情報システム課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	269	計画事業名	ICTの利活用による効率的な区政の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 多様な主体と連携した区政運営の推進 [施策] 61 効果的・効率的な行財政運営の推進					[事業開始] 平成29年度 [終了予定] -年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		なし					
	事業対象	直接の対象 : 区職員 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	これまで以上に、情報セキュリティレベル及び大規模災害への耐性が高く、かつ効率的な情報システムの運用を行うことを目的とする。								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> 区民の個人情報を取り扱う基幹系の各業務システムを、区のクラウド・サービス環境へ移行した。 区のクラウド・サービスを安定して利用できるよう、ネットワーク環境を整備した。 								
	委託の有無	一部委託	委託内容		プロジェクト管理支援、システム移行作業、基盤構築作業					
	補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	稼働システム数		システム	36	-	0	25	-	-
	成果指標									
	決算額 (単位: 千円)					H28年度		H29年度		H30年度
						-		231,721		1,136,186
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				-		16,759		40,115
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				-		231,721		1,136,186
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				-		0		0
		総経費				-		248,480		1,176,301
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				-		0		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				-		0		0	
	一般財源 (区負担額)				-		248,480		1,176,301	
課題及び今後の進め方	現在区施設で稼働している機器の更新時期にあわせて、クラウド・サービスへの移行を着実に進行する。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	災害時の業務継続性及び情報セキュリティ対策に優れたクラウド・サービスにシステムを移行することで、区民サービスの提供及び区の事務事業の実施を、途切れることなく提供している。							
	効率性	2	システムの移行数が増えたためコストは増加しているが、仮想化技術を採用し、共通で利用可能な資源や機能を活用するなどして、コストの大幅な上昇を抑制した。コストの削減を図るため、クラウド基盤の効率的な利用をさらに進める必要がある。							
	手段の適切性	3	システムの移行にあたっては、業務システムの構築事業者だけでなく、ネットワーク保守事業者、クラウド・サービス提供事業者等、複数の事業者の連携が必須となる。専門的な知識を持つ事業者により、プロジェクト管理を適切に行うことで、トラブルなくシステムの移行を実施している。							
	目的達成度	3	各システムの機器更新にあわせて、区のクラウド・サービスへの移行を行っており、概ね計画通りに実施している。							
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性			
本事業により、区のシステム基盤の利便性、災害時の業務継続性及びサイバー攻撃などから区の情報資産を守る情報セキュリティ対策の強化が図られている。クラウド基盤の効率的な利用を行いコスト削減を図るとともに、引き続きクラウド・サービスへの移行を実施し、庁内情報基盤の最適化を行う。							維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	